令和８年１１月２０日

少数台数のリコール届出の公表について　　（令和８年１０月分）

リコール対象が少数である１００台未満の届出について、令和８年１０月は１０件の届出がありましたので公表します。

なお、対象が１００台未満となるリコールで、既に公表済みのもの２件については、こちらへの記載はしておりません。

１．ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
１０月１日	外４１９５	車名：ロールスロイス 型式：7BA-689X 通称名：カリナン	８台	令和４年４月２９日 ～ 令和７年９月２６日
不具合の部位等				
後部座席の背もたれ及びシートベルトの各固定部において、製造工程が不適切なため、固定ボルトが適切に締め付けられていないものがある。そのため、荷重がかかった際に座席の背もたれがずれる他、衝突時にシートベルトが乗員を適切に拘束できなくなるおそれがある。				

２．株式会社大一テクノ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
１０月１日	５８７０	車名：日野 型式：2RG-XZU640M　他 通称名：日野デュトロ	２４台	令和１年８月２７日 ～ 令和７年１１月２６日
不具合の部位等				
コンクリート作業車の制動装置において、設計検討が不十分なため、車両振動等で架装物のドラムおよび配線止め金具がブレーキホースと干渉することがある。そのため、そのまま使用を続けると、ブレーキホースが損傷し、最悪の場合、ブレーキフルードが漏れて制動力が低下するおそれがある。				

３．ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
１０月１日	外４２４２	車名：キャデラック 型式：7BA-T1UL 通称名：エスカレード	２１台	令和４年７月２８日 ～ 令和５年１０月３０日
不具合の部位等				
トランスミッションコントロールモジュールのソフトウェアにおいて、設計検討が不十分なため、特定の状況下で正しく制御できないことがある。そのため、最悪の場合、走行中にホイールがロックするおそれがある。				

４．株式会社大原鉄工所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
１０月１６日	５８８９	車名：大原 型式：MM05　他 通称名：Caliber	４台	令和７年１１月５日 ～ 令和８年４月１４日
不具合の部位等				
雪上車のドアガラスが備えられたサッシュ（窓枠）において、接着剤の使用環境等に対する検討が不十分なため、サッシュとドアの接着力が不足している。そのため、経年劣化によって接着が剥がれて車室内に雨水等が浸入し、最悪の場合、サッシュがドアから脱落するおそれがある。				

５．株式会社大原鉄工所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
１０月１６日	５８９０	車名：大原 型式：MM05　他 通称名：Caliber	４台	令和７年１１月５日 ～ 令和８年４月１４日
不具合の部位等				
雪上車の燃料タンクにおいて、溶接工程が不適切なため、強度が不足しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、走行振動等により溶接部に亀裂が発生し、燃料が漏れるおそれがある。				

６．エム・エス・ケー農業機械株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
１０月１６日	外４２４６	車名：マッセイ・ファーガソン 型式：YDS-SU74A8S 通称名：MF8S265　他	２１台	令和４年７月２２日 ～ 令和５年１１月２４日
不具合の部位等				
農耕トラクタのブレーキアクチュエータにおいて、駐車ブレーキ解除ピストン部のシールの耐久性が不足しているため、駐車ブレーキの繰り返し操作により当該シールが摩耗することがある。そのため、当該シール部からオイルが漏れ、スプリング室に浸入し、そのまま使用を続けると、最悪の場合、駐車ブレーキが解除できなくなるおそれがある。				

７．エム・エス・ケー農業機械株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
１０月１６日	外４２４７	車名：フェント 型式：不明 通称名：F728VARIO G7　他	７台	令和５年５月３１日 ～ 令和６年１１月２０日
不具合の部位等				
農耕トラクタの原動機において、冷却水配管の固定方法の設計検討が不十分なため、エンジン振動等により当該配管に応力が集中することがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該配管が損傷して冷却水が漏れるおそれがある。				

８．株式会社小松製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
１０月２１日	５８９８	車名：コマツ 型式：YDR-M289 通称名：FH135-1　他	３台	令和８年６月２９日 ～ 令和８年９月１６日
不具合の部位等				
フォーク・リフトのブレーキバルブにおいて、組立作業が不適切なため、誤った部品が組み付けられているものがある。そのため、急制動時にブレーキの効きに遅れが生じ、制動停止距離が保安基準に適合しない。				

【参考】

●令和８年１０月のリコール届出件数

全体（件）		内　　訳（件）	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	１９（＋１１）	１４（＋８）	５（＋３）
輸入車	１５（－９）	１０（－２）	５（－７）
計	３４（＋２）	２４（＋６）	１０（－４）

※　（　）内は、対前年度同月比

●令和８年度のリコール総届出件数及び総対象台数　　＜速報値＞

月	届出件数（件）			対　象　台　数（台）		
	国産車	輸入車	合　計	国産車	輸入車	合　計
4	15(+6)	9(-12)	24(-6)	65,036(-77,735)	32,239(-7,092)	97,275(-84,827)
5	11(-5)	15(-3)	26(-8)	85,404(-54,986)	11,330(-12,174)	96,734(-67,160)
6	18(-4)	12(-16)	30(-20)	826,780(+684,457)	7,981(-30,368)	834,761(+654,089)
7	20(-2)	17(+2)	37(±0)	837,200(+136,824)	63,950(+37,973)	901,150(+174,797)
8	9(+4)	10(-1)	19(+3)	84,605(+52,830)	37,720(+24,819)	122,325(+77,649)
9	12(±0)	9(-5)	21(-5)	39,192(-100,258)	11,921(-6,192)	51,113(-106,450)
１０	19(+11)	15(-9)	34(+2)	96,612(-1,193,203)	87,755(+69,926)	184,367(-1,123,277)
小計	104(+10)	87(-44)	191(-34)	2,034,829(-552,071)	252,896(+76,892)	2,287,725(-475,179)

※　（　）内は、対前年度同月比

（問い合わせ先）

国土交通省物流・自動車局審査・リコール課
リコール監理室　　太田・藤坂
電話　　03-5253-8111（代表）（内線 42353）